



# アート紙

あーとし

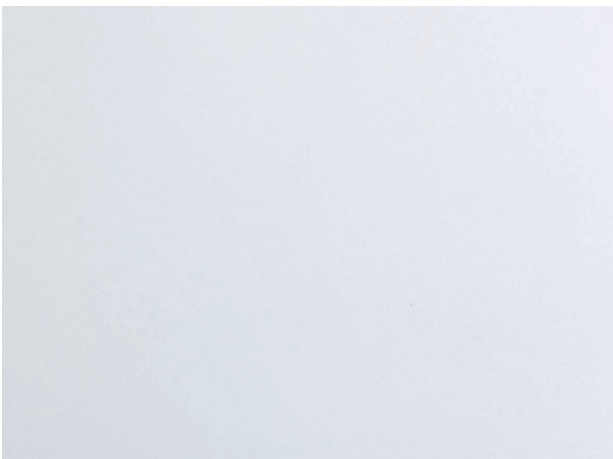


写真 1. アート紙 (拡大写真)

## 概要

アート紙は、紙の表面に特殊な加工（白土と糊料のコート剤を塗布し、高圧を加える）をして、紙の平滑性や白色度を高めた、塗工紙（とこうし）と呼ばれる紙のひとつで、滑らかな白色、光沢、発色の良さ、写真の高い表現性などが特徴です。

塗工紙は、塗工量の多さによって滑らかさや白さが高くなり、多い順から「アート紙」「コート紙」「軽量コート紙」「微量コート紙」に区別されます。紙の両面に塗工を施した「両面アート」は、その特徴を活かして高級感のある美術書、写真集、カレンダーなどに多く使用されています。片面だけに塗工した「片面アート」は、ポスターやラベルなどに多く使用されています。

塗工紙と非塗工紙（画用紙やケント紙、コピー紙などの上質紙や中質紙）は、用途や効果などを考えて使い分けるとよいでしょう。例えば、写真やイラストといった、図版を中心としたものを印刷するのであれば、一般的には、色の再現性のよい塗工紙が向いています。文字中心であれば非塗工紙のほうが、光の反射が少ないため、字が読みやすいと言えます。（つや消しの塗工紙を使うこともできます。）アート紙やコート紙は、各種サイズのもので画材店などで購入することができます。

※写真中の紙色は、実際とは異なる場合があります。

あ  
か  
さ  
た  
な  
は  
ま  
や  
ら  
わ  
A  
B  
C  
D  
E  
F  
G  
H  
I  
J  
K  
L  
M  
N  
O  
P  
Q  
R  
S  
T  
U  
V  
W  
X  
Y  
Z  
数字



鉛筆



透明水彩



コンテ



墨汁



ペンインク



インクジェット

写真2. アート紙における描画例 (拡大写真)

※描画例(写真)は、用紙の特性や表現の可能性を示すためのテストサンプルであり、特定の描画材の使用を薦めているものではありません。(一般的には適していないとされる描画材もあえて使用しています。)